

# オキサミド合成新工場竣工式

去る晴天に恵まれた11月17日、エムシー・ファーターティコム（株）宇部工場においてオキサミド合成新工場の竣工式が主要取扱特約店（21UK 会員9社）、宇部興産（株）、三菱商事（株）、工事関連会社、エムシー・ファーターティコム（株）及び当社より50名を超える各関係者が出席し神式にて厳かに執り行われ新工場の完成を祝った。出席された特約店からは記念樹の贈呈があり植樹祭が式に先立ち行われた。植樹された記念樹はくろがねもち。くろがねもちが贈られた理由は「苦勞して金持ちになる」「赤い実は鳥によって広いエリアに運ばれる」という意味があるらしい。いわれに因み「努力して全国に普及し農業に寄与すれば自ずと利益がもたらされる」という意味が込められており粋な演出がなされた。直会では参加者への御礼のご挨拶の後、祝い事に相応しい鏡開きが行われ、参加者一同はオキサミド肥料の販売に新たな想いを抱いて、盛会の内にお開きとなった。

オキサミドは、水に溶けずバクテリアによって徐々に分解される緩効性窒素肥料で1980年（昭和55年）12月に宇部興産株式会社宇部工場内において生産設備が稼働、35年以上の長い年月と販売実績を伴いながら更なる普及に注力すべく、エムシー・ファーターティコム株式会社宇部工場敷地内に年産1,000tの工場が新設の運びと相成った。



昨今の肥料におけるニーズは多岐にわたっているが、環境に対する配慮と生産者の施肥作業に対する省力という要望は日増しに高まっている。また、当然ながら各種肥料が農産物の生産向上に寄与する面も今日のみならず今後とも重視し開発する必要がある。この飽くなきユーザーの要望にオキサミドは発売当初より応えることが出来る機能性肥料であり、オキサミド入り化成肥料や錠剤肥料のますますの普及推進が国内農業の発展に寄与することは揺るぎないでことであろう。オキサミド工場の新設誠におめでとうございます！！



## 産地紹介 ～石川県・ルビーロマン～

高級ブドウ品種「ルビーロマン」をご存知だろうか? 「ルビーロマン」は近年、北陸新幹線の開通もあり北陸の特産物について認知度が向上、今年の初セリでは過去最高の1房110万円(1粒約3.7万円)もの値段を付けたブドウの最高級品種である。石川県砂丘農業試験場が開発し、2007年に品種登録された石川県オリジナルの鮮紅色巨大粒品種。ひと粒は平均21～22g(最高級品は約30g以上。ピンポン玉位(1房約700g以上))。一般的に大きいとされる「巨峰」でさえ平均10～15gである事から、その大きさは想像に容易い(右写真ご参照)。

近年高い相場で取引される魅力的な品種である事は確かだが、裂果性が高く、他品種と比べ雨水や病害虫に弱いなど管理に手間がかかる上、色味・糖度・粒の大きさ等の認定基準が厳しく収穫量の平均20～30%程度しか基準クリアできていないなど課題は多い。生産者は各々で秀品率向上のため栽培方法を研究している。

(株)フクムラ(石川県加賀市)の紹介により、(株)ぶどうの木(石川県金沢市)を訪問、白井園場長にブドウ農業の現状等について伺った。同社の創業は1982年。現社長の本昌康(もとまさやす)氏が大学卒業後、両親が始めたブドウ農園を継承してから事業開始。当時のブドウ農家の多くは、生産物を集荷業者に納めるだけのまさしく「生産者」であったが、本社長は地域仲間と農業経営について研究し、顧客ニーズに合った品種開発・提案方法を追究する事によりブドウ農業はビジネスとして成り立つ将来性を確信。現在、ブドウの製造・販売を軸として洋菓子の製造販売、レストラン・結婚式場運営等その事業展開は多岐に亘り、年商21億円、グループ社員数311名(農園2haは従業員7名で管理)。栽培しているブドウ品種は外国品種含め年間50～60品種、新品種は年5～7品種取り組んでいる。「ルビーロマン」も栽培しており、前述の通り栽培管理には大変苦慮されている。秀品率を高めるため粒温度を下げる装置(写真2参照)を使用しているが、気候要因もあり秀品率安定への課題は多いとの事。

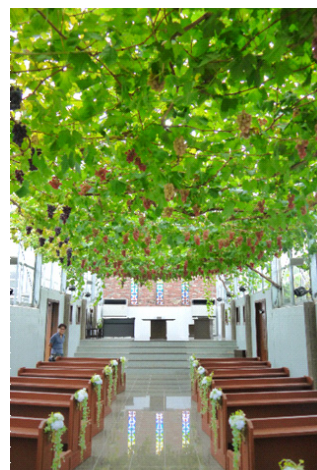
日本人の果物摂取量は世界と比べても少なく、オランダ、ギリシャで1日1人当たり400～500gである一方、日本人は150gしかない。日本は果物の生産技術・品質では世界のトップクラスと言われるが、こと食事量においては、先進国中最低クラスである。果物と言え、一般的にお見舞いやお祝いの贈答品、デザート等の加工品にて食す事が多い為、贅沢品という意識が強く日常的に食べる習慣が低いのが現状である。一方、海外では比較的安価で野菜感覚で日常的に食されており、食習慣が根本的に異なる事が消費量の差に出ているのではないだろうか。近頃よく耳にするようになった機能性成分も果物には含まれているものが多くあり、ブドウにはポリフェノール類(血管系疾患)、レスベラトロール(発がん抑制)等などが含まれており、欧米では見直されているようだ。国産果物の消費拡大には課題はあるが、果樹生産者の明るい将来を願ってやまない。(名古屋支店)



ルビーロマン(100円玉(約23mm)との大きさ比較)



ルビーロマン栽培状況



(株)ぶどうの木が経営する結婚式場の教会(教会内にてブドウを栽培)

22日早朝発生した福島県沖を震源とする地震では、東日本大震災を思い起こさせるような揺れを感じましたが、幸いにも大きな被害はなく安心しました。今年は熊本・鳥取等、大きな地震が相次いで発生しています。今一度、防災への備えを再確認しようと思います。編集事務局：南部、助川